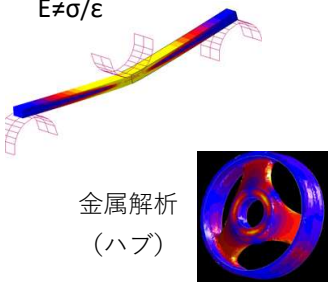
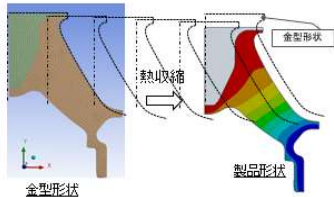
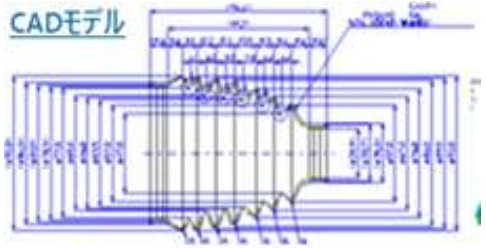


<p>梁の曲げ剛性解析</p> <p>$E \neq \sigma/\epsilon$</p>  <p>金属解析 (ハブ)</p>	<p>ゴムのFEM解析 基本フロー</p> <p>自動化</p> <p>ゴム単製品は、そのまま変形解析を行えばいいですが、金具 接着タイプは、熱収縮解析が必須だと考えます。</p>  <p>CADモデル</p> 
<p>セミナー名 ※副題可</p>	<p>これからゴムのFEM解析を始める為の失敗しない方法効率的運用の勧め ～管理者必見、線形～非線形大変形解析までの自動化絡めたおとし穴と管理上ヒント～</p>
<p>要旨 ※300字程度</p>	<p>CAEを管理するという事を難しく考えていませんか、専門的知識はいりません。常識と考える力があれば、十分管理は可能です。育てる、見守る、方向性を示すことができれば、その基本的な考え方を私の実体験含めて説明します。 --引出しをもったと考えて、その後の質問お気軽に・・・線形解析でも間違った運用はあります、専門的なことを理解するのではなく、そういうことがある、難しい解析でも十分に注意していけば高みに導ける、そのヒントです。 ぜひ、管理者の方が見ていただき導入から効率的運用のヒントとしていただきたい1時間です。導入費用ゼロで解析を実用化、今も数年たちますが同様に管理費僅かで運用されている会社も。</p>
<p>日時</p>	<p>2026年8月4日(火曜) 10:30～11:30 ご自由に入退室してください</p>
<p>会場&申込み</p>	<p>web開催 e-mail:hagi@terakoya20z8.com 他、問合せページからセミナー名明記で</p>
<p>定員</p>	<p>10名 ※満席になり次第、募集を終了させていただきます。</p>
<p>受講料</p>	<p>無料</p>
<p>受講対象 ※箇条書きで3つ程度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ CAE推進部門の担当及び管理職の方、特に管理者の方 ・ これから解析を導入、導入したものの効果的に運用できていないことにお悩みの方 ・ CAE業務でお困りの方、また効率化したいと考えている方 ・ 運用する際の高額な費用に悩まされている方、費用に見合った運用ができていない方
<p>習得できる知識 ※箇条書きで3つ程度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 線形FEM解析の基本から勘違いしている解析方法や失敗事例 ・ FEM解析の基本から解析のV&Vを適用して課題、解決方法を見つける知識 ～導入せずに解析を行う方法から安価で運用できる裏技まで、自動化を絡めた効率化 ・ CAD/CAEの自動化の方法、注意点を理解し効率的な仕組み作りを習得できる ・ 効率的運用、費用削減方法 --引出しをもったと考えて、その後の質問お気軽に・・・
<p>プログラム ※箇条書きで3つ程度/各章</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. FEM解析の基礎 と線形解析の失敗から非線形解析へ <ul style="list-style-type: none"> ・ モデリング、材料定義、拘束条件のノウハウ -変位条件は間違えが多い- ・ なぜ、固有値解析が合わない：本当は剛性が合わないのにV&Vで気づいていない ・ 金属、樹脂、ゴム材料の定義方法基本と解析の基本(加工工程を考える) 2. ゴムのFEM解析は本当にむづかしいのか、予測精度の効果的アップは簡単です 3. 自動化、効率化のヒント：自動化は時間短縮のみではない。 <ul style="list-style-type: none"> ・ FEM解析、その準備モデリングとしてのCAD自動化、効率化のヒント ・ Office他、効率化の考え方 4. システム運用時のヒント <ul style="list-style-type: none"> ・ V&Vの重要性とその考え方 ・ ソフトをお借りして検証する、皆さんの知らない事 ・ 解析導入のノウハウ、低コストで解析を始める方法、事例をご紹介 ・ 運用費削減の考え方 6. 質疑応答 --引出しをもったと考えて、その後の質問お気軽に・・・

講師紹介

寺子屋 代表 萩本 光広 氏

自動車、土木、OA機器他のゴム製品製造業でのCAE部門の立ち上げから実用化まで約30年にわたる豊富な経験（ノウハウ）があります。特に自動化を絡めた効率化、運用方法のテクニックなど。解析の立ち上げ～実用化の実績、多数あります。ゴムの解析、そのほか課題解決の専門家です。